

○どこでも積極的にあいさつができる子 ○個性を生かし主体的・対話的に課題解決する子 ○進んで思いやりのある行動がとれる子

北大和小だより

11月号

令和3年10月29日
大和市立北大和小学校
〒242-0001 大和市下鶴間685
ホームページ <http://www.ed2.city.yamato.kanagawa.jp/s-kita/>



「学校行事を実施していきます」

引き続き、日頃の健康観察と、本人やご家族の体調不良に際して、早めに登校を控える判断をしていただき、誠にありがとうございます。緊急事態宣言が解除され、学校の中にも安心感が生まれるとともに、今までできなかったことを精査し、今だからこそできることを大切にしていこうということで年間の教育課程全体を見直しながら学習を進めています。

もちろん、感染対策は継続し、緊急事態宣言が解除されても、日々の感染対策への声掛けを行い、パーティションについては、継続して活用しながら、少しずつ場面に応じて外していくことで活動を進めています。

この状況を維持していくために、この状況でも今までの感染対策を忘れずに行いながら過ごすことが大切です。ご家庭と学校とで連携しながら進めてまいりたいと考えます。よろしくお願いいたします。

さて、既に実施しました4年生の遠足をはじめとして、今後、各学年の予定している行事を実施してまいります。感染対策の工夫をしながら昨年度は中止にしていた行事ができることは、児童にとって嬉しく有難いことで、体験的な思い出に残る学習の機会として大切にしていきたいと思えます。

感染対策の分散実施の考えから2公演を6公演まで増やした「演劇鑑賞会」や、学校全体での発表会の場として展示中心にして順番に見学できるように工夫した「北小ミュージアム」、感染対策を考えながら実施する各学年の校外行事や代替行事など、参加者が元気な状況で関わられるよう、継続したご家族を含めた児童の健康管理をお願いいたします。 校長

【様々な活動ができるようになって】

様々な活動ができるようになって、各学年や各クラスで、相談をしたり、協働的に活動したりする場面も増えていきます。

その中で、今までになく「自我」を通したくなったり、逆に抑えこんだりしてストレスを抱えたり、相手に強く当たったりすることも出てくる時期でもあるかと考えます。

こうした過程で、上手に人と接していくことを学んでいくことが、とても大事なのですが、時には、やり過ぎてしまうことも出てきて、余計に不満をもったり、嫌な気持ちになったりすることも予想されます。

学校の中では我慢をして過ごしていて姿が見えにくかったりする場合もあります。ご家庭でお子様の様子がいつもと何か違う雰囲気だとか、嫌な気持ちを「つぶやく」ような姿がありましたら、早めに担任にご相談ください。学校で把握した心配事や指導したことについては担任から伝えるようにいたします。連携して情報を共有することで児童の支援・指導を早い段階で進めていきたいと考えております。